

令和6年度 あさひのつながり応援補助金交付事業一覧

令和7年3月更新

No.	事業名(団体名)	活動地域	事業内容	令和6年度の活動状況	活動の様子	SDGsの目標	
1	ほんむらカフェ (ほんむらカフェ)	本村地区	自治会館でのおしゃべりカフェを通して、地域住民のつながりづくりを行う。	毎月第3日曜日に、年齢制限もなく地域のだれもが参加できるカフェ。おしゃべりを中心に、楽器演奏、コーラス、紙芝居等のイベントを毎月行い、毎回40名程度が参加。今後も地域の交流拠点として開催を進める。			
2	シニアホールスマイル (本宿西部喜楽会(老人クラブ))	旭南部地区	年代を問わず、地域住民の交流の場を提供し、顔の見える関係促進及び笑顔のまちづくりを推進する。	月2回程度、自治会館を活用して年代を問わず地域住民が交流できる場を提供。カラオケやゲーム大会を中心に、夏休みや冬休みには子どもが参加しやすい企画を実施している。今後も地域の多世代交流の場となるよう企画等を検討している。		調整中	
3	みなまきハロウィンパーティー (みなまきらばーず)	万騎が原地区	駅周辺広場で子供も楽しめるイベントを実施し、駅周辺の住民や企業・商店とのつながりを徐々に作りながら、地域社会の「きずな」をともに作っていく場とする。	10月27日に南万騎が原駅駅前広場にて、ハロウィンイベントを開催。来場者数想定1000名以上。 地域共創拠点「みなまきラボ」協力のもと、地域住民及び遠方からもご来場いただいた。 お菓子づくり等の縁日や子供向けワークショップ、仮装パレードおよびステージを開催。 地域商店へのチラシ貼り付け依頼や横浜ケーブルビジョンへの出演・イベント告知なども実施。 次年度以降も開催継続を検討中。			
4	二俣川一丁目中央自治会 カフェ (二俣川一丁目中央自治会)	二俣川地区	自治会館において地域にお住まいの方が気軽に立ち寄り、お話しできる場を提供し、地域の関係性構築を目指す。	毎月第一土曜日に自治会館にてカフェを開催。 地域の人々が気軽に立ち寄り、コミュニケーションを取れる場所の提供を行っている。 様々なお菓子やドリンクを楽しみながら近況を報告し合ったり、趣味を披露したりなど、地域間交流を楽しんでいる。 回覧板や掲示板にて活動周知を行っているのでお気軽にぜひ立ち寄っていただきたい。			
5	思い出アルバムサービス (スイートメモリーズ)	希望が丘地区	大切にしていた思い出の宝物をエピソード付きのフォトアルバムに残すサービスを通じて、地域社会で高齢者や子育て世代とスキルを持った人たちが助け合う「共助プラットフォーム」を構築するきっかけとする。	12月:地域の高齢者の方の思い出アルバムのお披露目と朗読会を実施し、スイートメモリーズの活動を通して、思い出を整理して分かち合う喜びや気持ちを整理する大切さに気づく機会となった。 1月:思い出の書き書きからエピソードをまとめるスキルに賛同を受けて、アルバムの受注と相談があった。 2月:希望が丘地区の大好きな思い出の駄菓子屋や、様々な年代の思い出を取材した冊子を作成し、スイートメモリーズの活動を地域に周知する。(完成3月)			

No.	事業名(団体名)	活動地域	事業内容	令和6年度の活動状況	活動の様子	SDGsの目標
6	ボードゲームを通した中高生の居場所づくりとコミュニケーションづくり(ボドゲッティ)	区内全域	中高生たちが誰でも来られる場所で、ボードゲームを通して、友達や初めて会った同世代と集まって楽しい時間が過ごせる居場所をつくる。 ボードゲームをツールにして地域の様々な世代と中高生が交流できる機会をつくる。	毎月、第4木曜日16時～19時に希望ヶ丘地区センターにてボードゲーム会を実施。 近隣の中学校の生徒を中心に参加してくれた。 多世代交流のみんなでボードゲーム大会を2回(1月、3月)企画して、地域の人たちと中高生がボードゲームを通して交流する場がつくれた。		
7	子供会ミニ秋まつり(日経白根台ひまわり子供会)	旭北地区	4つの子供会が共同で開催する地域の子供たちの為のお祭りを通して、いい町づくり、大人と子供のつながりを作る。	11月30日に子供会に限らず旭北地区の子供達全員を対象にお祭りを実施。ゲームの景品に地域のお店の買い物券を作り、交流と活性化を図った。 また、お囃子の演舞を通して地域の文化に触れた。		
8	中田カフェ(中田カフェ)	鶴ヶ峰地区	自治会館において誰でも気軽に立ち寄れる居場所を作り、障害のある人たちが働く事業所とも連携し、誰もが自分の役割を見つけ支え合う関係づくりを目指す。	毎月第4火曜日に、町内会館を活用してカフェを開催。 毎回20人以上が参加している。季節の花鑑賞を中心に、障害のある方たちが働く「まどか工房」と協働して飲食の提供を行うなど、地域の中で「ゆったりとした交流の場」となっている。共同事業者との連携を深め、事業を継続していく。	調整中	